



【岡山県立興陽高等学校×ダイヤ工業株式会社】アシストウェアを使用したスマート農業プロジェクトをスタート

農業向けアシストウェアで、スマート農業による未来の農業を支える後継者の育成を応援します

医療用品メーカーのダイヤ工業株式会社（本社：岡山県岡山市 代表：松尾浩紀）は、2021年5月11日より岡山県立興陽高等学校（所在：岡山県岡山市 校長：山村修）農業科とアシストウェアを使用したスマート農業プロジェクトをスタートしました。

【興陽高校公式YouTube】 <https://www.youtube.com/watch?v=Lb-k4xybln0>

• 農業科の学生にアシストウェアの授業



岡山県立興陽高等学校はスマート農業の実現に向けた学習に力を入れており、JA共済連の地域貢献活動の協力の元、スマート農業による未来の農業を支える後継者の育成を行っています。ダイヤ工業には様々なアシストウェアがあり、中でも今回のプロジェクトに使用する2種類のアシストウェアについて授業を行いました。

• 軽くて、動き易さを追求した 労働軽減アシストスーツ DARWING Hakobelude (ダーウィン ハコベルデ)